

乙訓保健所管内の感染症発生動向調査による週報

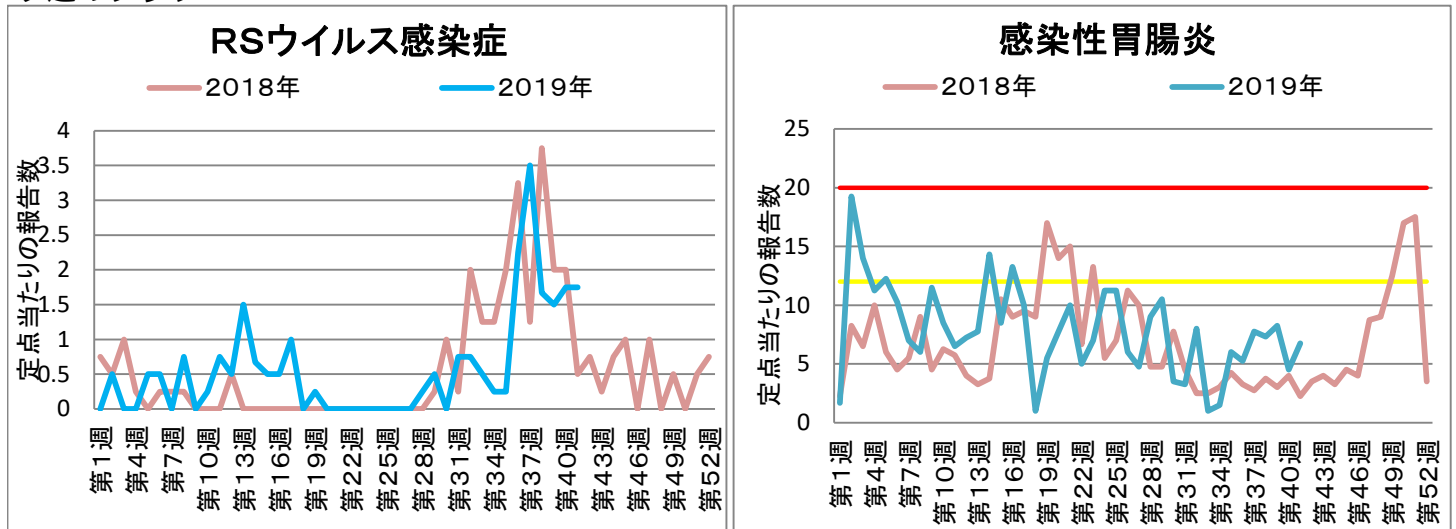
(インフルエンザ定点、小児科定点、眼科定点、全数報告)

第 41 週 2019年10月7日 ~ 2019年10月13日

今週のコメント

- RSウイルス感染症の報告数は、多めに推移しています(定点あたり1.75)。この疾患の主症状は鼻汁と発熱、その後の咳です。生後数か月以内の乳児では細気管支炎や肺炎となることがあり要注意です。主な感染経路は飛沫感染と接触感染です。
- 感染性胃腸炎の報告数も、やや多めです(定点あたり6.75)。カキ等の魚介類は火を通し、感染後の嘔吐や下痢の後は、流水と石鹼による手洗いをしっかり実施してください。
- 10月11日の厚労省からの報告によると、全国的に風しんの報告と、RSウイルス感染症の流行が続いているとのことです。またインフルエンザの報告も定点あたり0.99と、この時期としては例年より多めです。

今週のグラフ



* 赤線 流行警報基準値です 黄線 警報継続基準値です

今週の報告状況

疾病名	定点当たりの報告数	疾病名	定点当たりの報告数
インフルエンザ	0.14	伝染性紅斑	0.25
RSウイルス感染症	1.75	突発性発しん	1.00
咽頭結膜熱	0.75	ヘルパンギーナ	0.50
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.50	流行性耳下腺炎	-
感染性胃腸炎	6.75	急性出血性結膜炎	-
水痘	0.25	流行性角結膜炎	-
手足口病	1.50		
1~4類、5類全数報告疾病			
-			

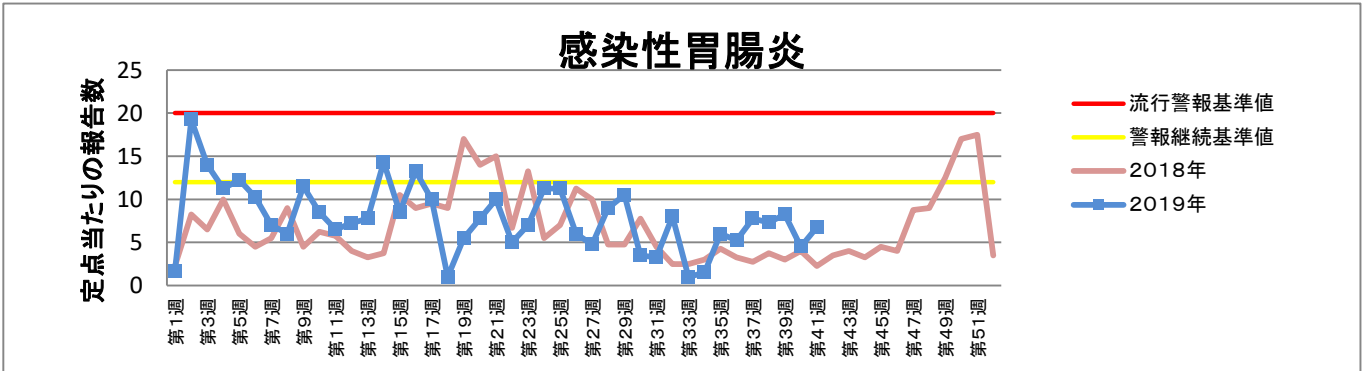
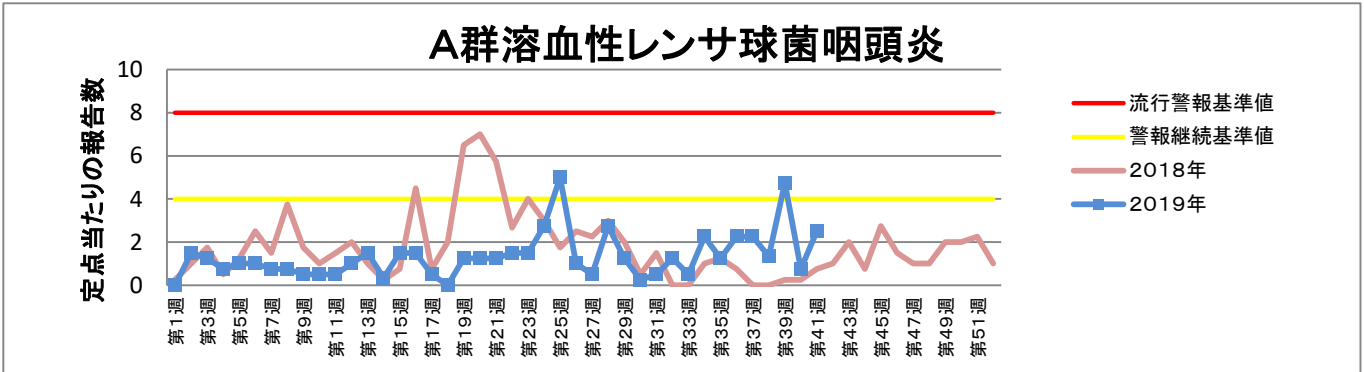
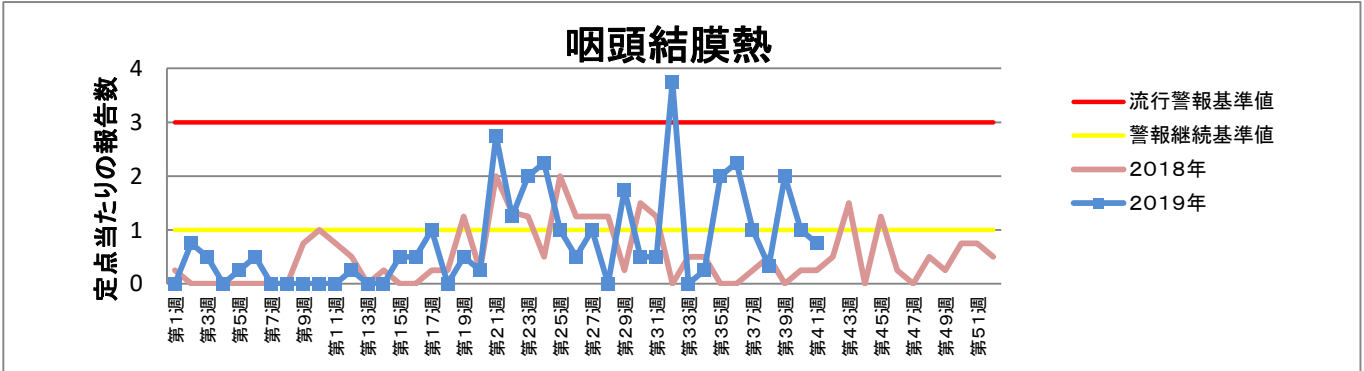
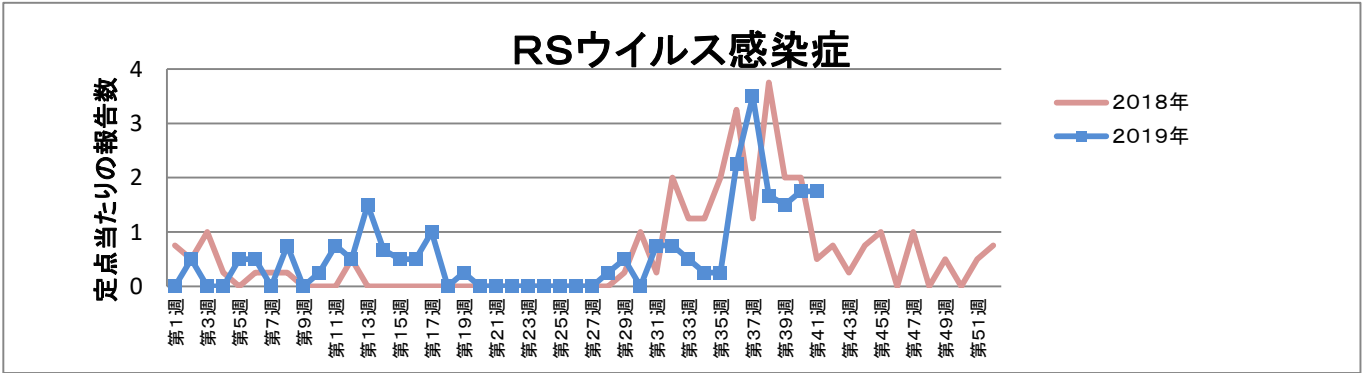
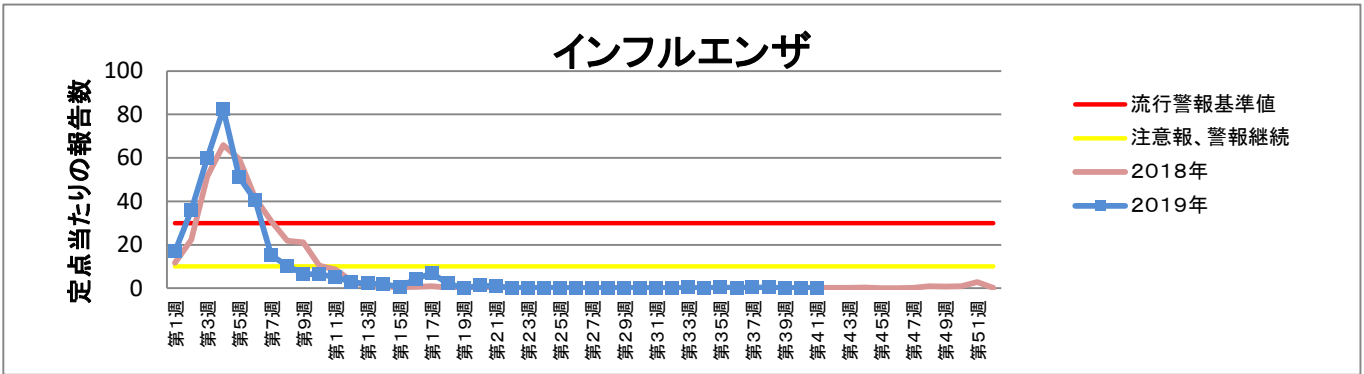
定点当たりの報告数 = 1週間の報告件数総数 / 定点数

* 乙訓管内 インフルエンザ定点 : 7箇所
小児科定点 (インフルエンザ以外の疾病) : 4箇所
眼科定点 : 1箇所

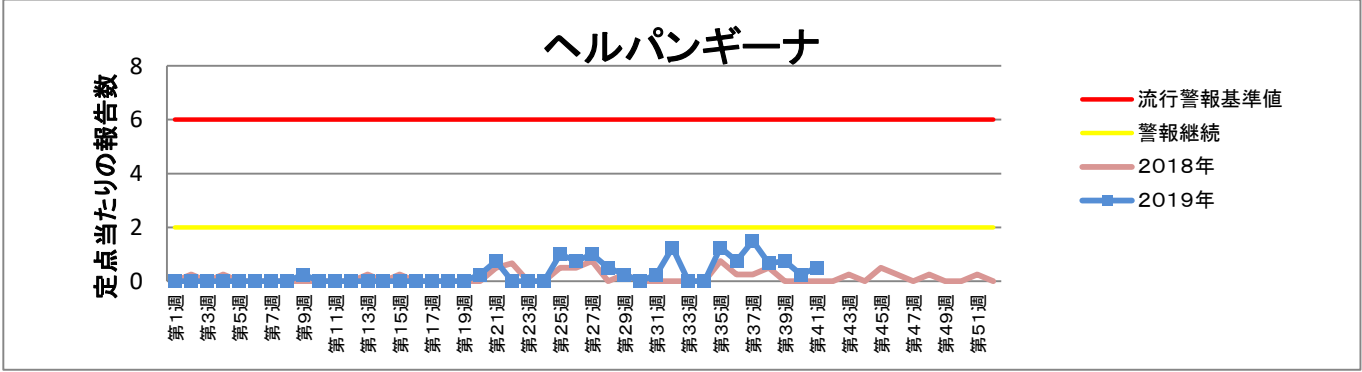
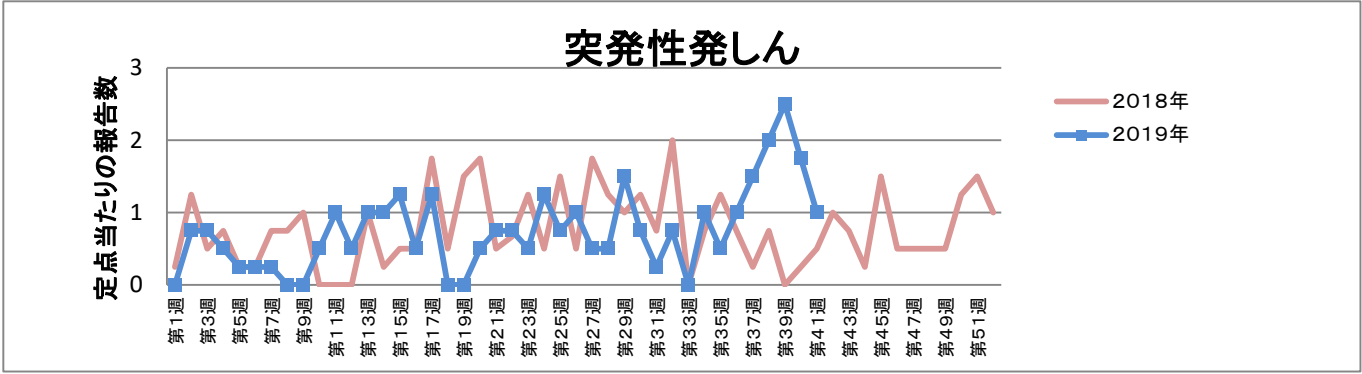
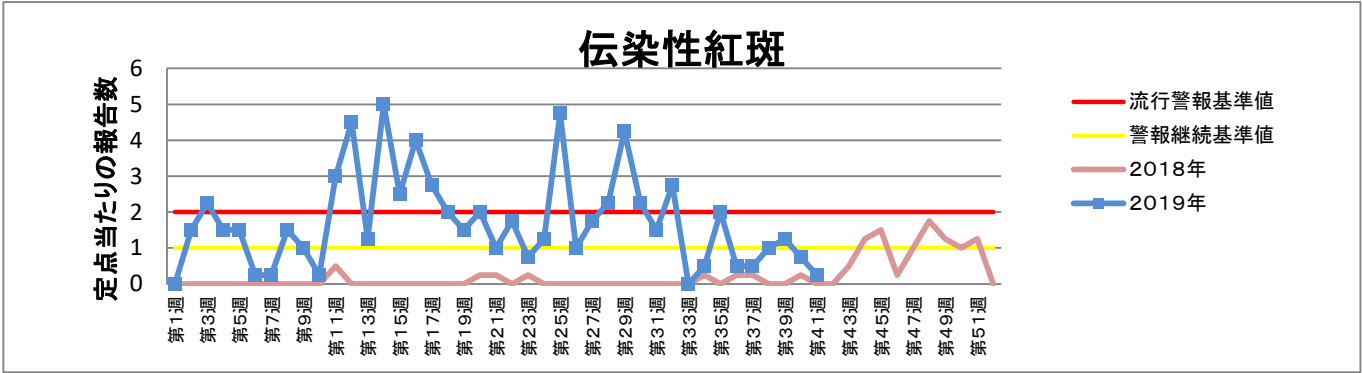
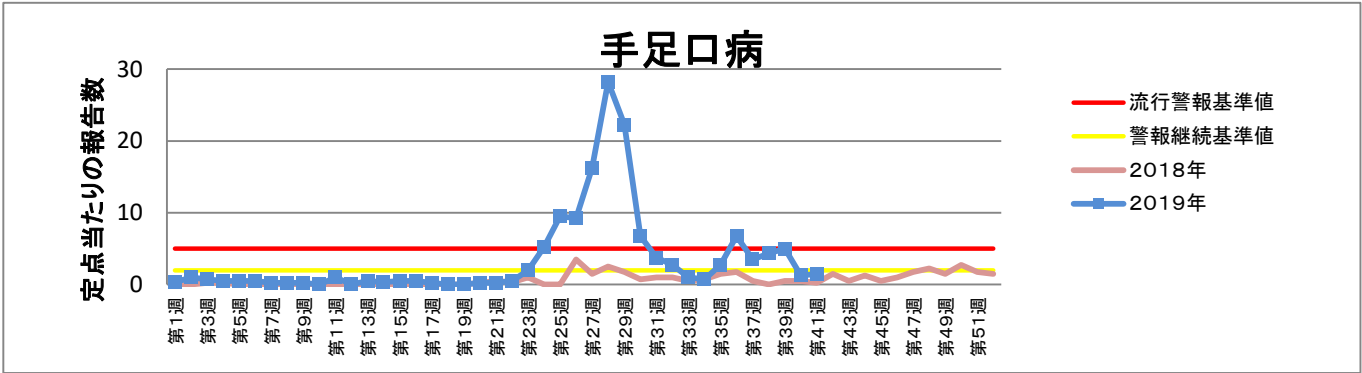
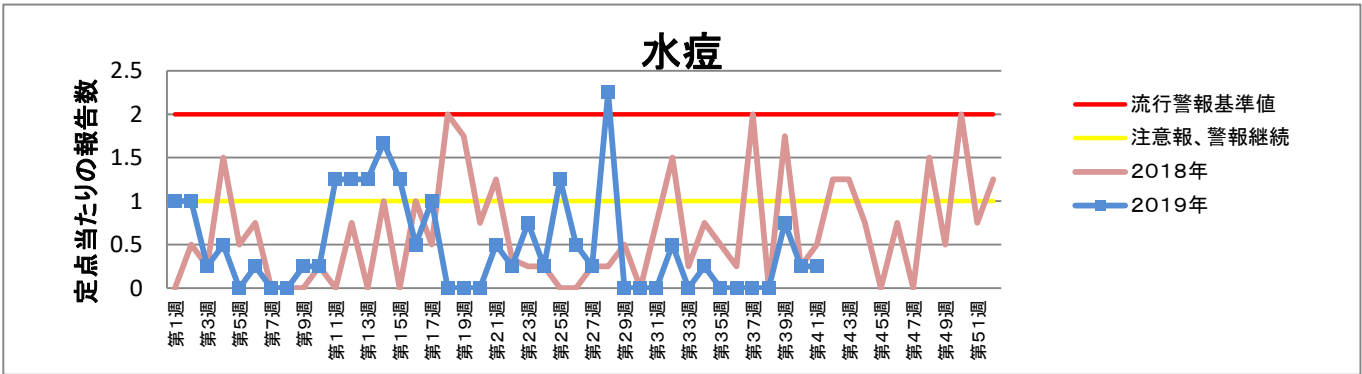
参考資料等

報告週対応表 <http://www.nih.go.jp/niid/ja/calendar.html>

乙訓保健所管内定点当たり報告数推移

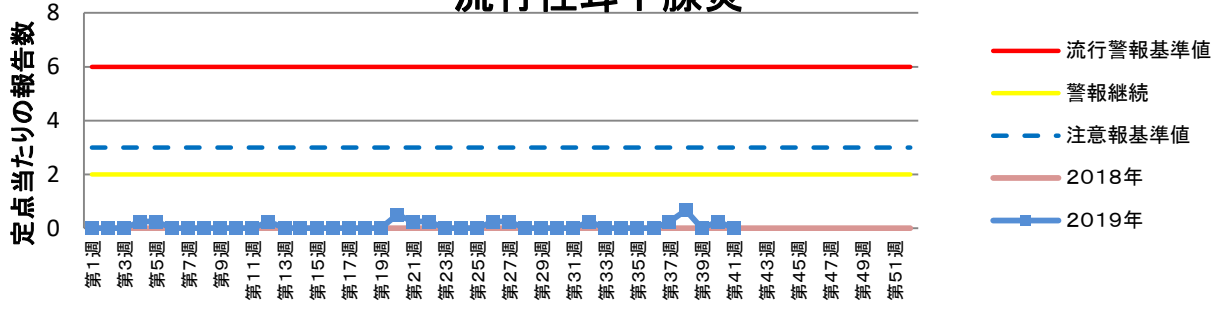


乙訓保健所管内定点当たり報告数推移

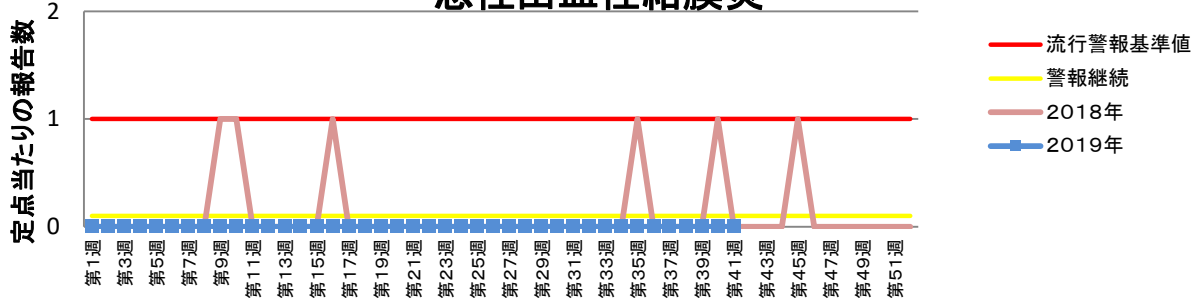


乙訓保健所管内定点当たり報告数推移

流行性耳下腺炎



急性出血性結膜炎



流行性角結膜炎

